

整理No.2018-25		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2018年 2月 17日(土) 10時 30分 天候(曇) 温度(℃)湿度(%)			
災害区分		不休災害 休業災害 (休業:14日)			
被 者	部門	営業		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他()	
	年齢	46	性別: (男) 女	勤続年数 26	経験年数 26
	傷病名	脱臼骨折 靱帯断裂			
	傷病部位	右足首			
災 害 発 生 状 況	①マンション(お客様)の改修にあたり、カラーシミレー ションと劣化状況の把握をする為、マンション全景と 劣化部分の写真撮影及び既存色の確認を1人で 行っていた。		状況概略(写真orイラスト) 		
	②マンションの敷地から道路の下りる為、外部階段を 10段程下りた際、凍結した積雪で足を滑らせバラ ンスを崩し転落した。				
	③その際、右足首を捻り歩行困難(足首を变形して いた)な状況になったので、自身で救急車を呼び 病院へ搬送された。被災時、両手は塞がっていな かった。また階段に手摺りは付いていなかった。				
	災害の型※1) :1墜落・転落		作業の形態: (定常) 非定常、その他()		
	起因物:凍結した積雪		特記事項 特になし		
	原 因 分 類	1.人的要因(man):KY不足			
2.物に関する要因(machine):階段への手摺り未設置					
3.環境要因(media):気温低下による積雪の凍結					
対 策	①手摺がある階段は必ず手摺を持つこととし、手摺がない階段は一段ずつ慎重に下りることとする。				
	②特に積雪や凍結の場合は、上り時もさることながら、下り時には更に足元に注意する。				
	③積雪ならびに凍結時、雪道用の靴を履いていても、滑らない保証はない。特に危険が予測される 現場などでは、スパイクシューズを着用することとする。				
	対策分類※2):1-2災害・事故の想定と対応 1-6教育 2-4危険認識				

※1)①から選択

※2)②から選択(複数可)